

STARband 実績・成果報告書



全世界実績

(2000～2022年12月)：600,000人超

日本国内実績

(2006年12月～2022年12月)：10,000人超

○治療成果報告対象者 2011年7月～2020年12月に治療終了した3,499人（日本国内）

※SmartSoc撮影患児、術後患児、治療期間が極めて短い患児等は報告対象者から除外

●対称性短頭症 260人

(男児157人 女児103人)

●斜頭症 1,200人

(男児832人 女児368人 / 右斜頭789人 左斜頭411人)

●非対称性短頭症（短頭&斜頭）1,838人

(男児1,312人 女児526人 / 右斜頭1,172人 左斜頭666人)

●非対称性長頭症 201人

(男児124人 女児77人 / 右斜頭146人 左斜頭55人)

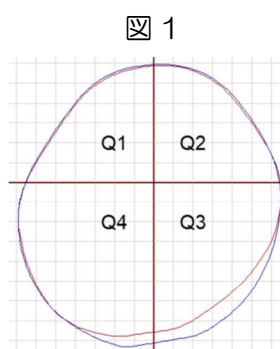
○成果比較方法（データ）の説明

データは全てVorum Research Corporation社製STARscannerによる計測値を元に算出しております。
(カリパー等の誤差が生じる手計測ではありません)

●全体体積比率

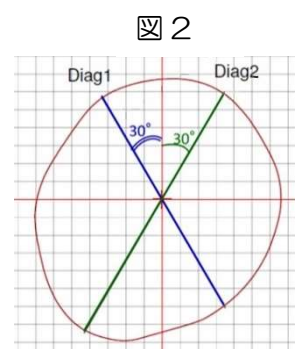
図1：Q3（後右）・Q4（後左）の体積比と

Q1（前左）・Q2（前右）の体積比率を平均化した値



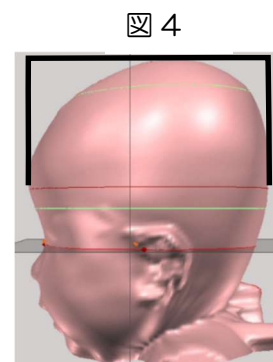
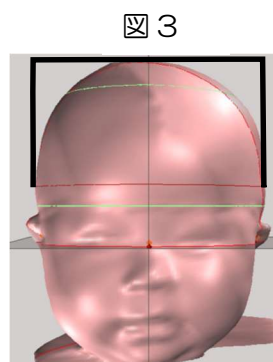
●30° 対角線左右差

図2：前後中心軸より左右30°の対角線の距離の差

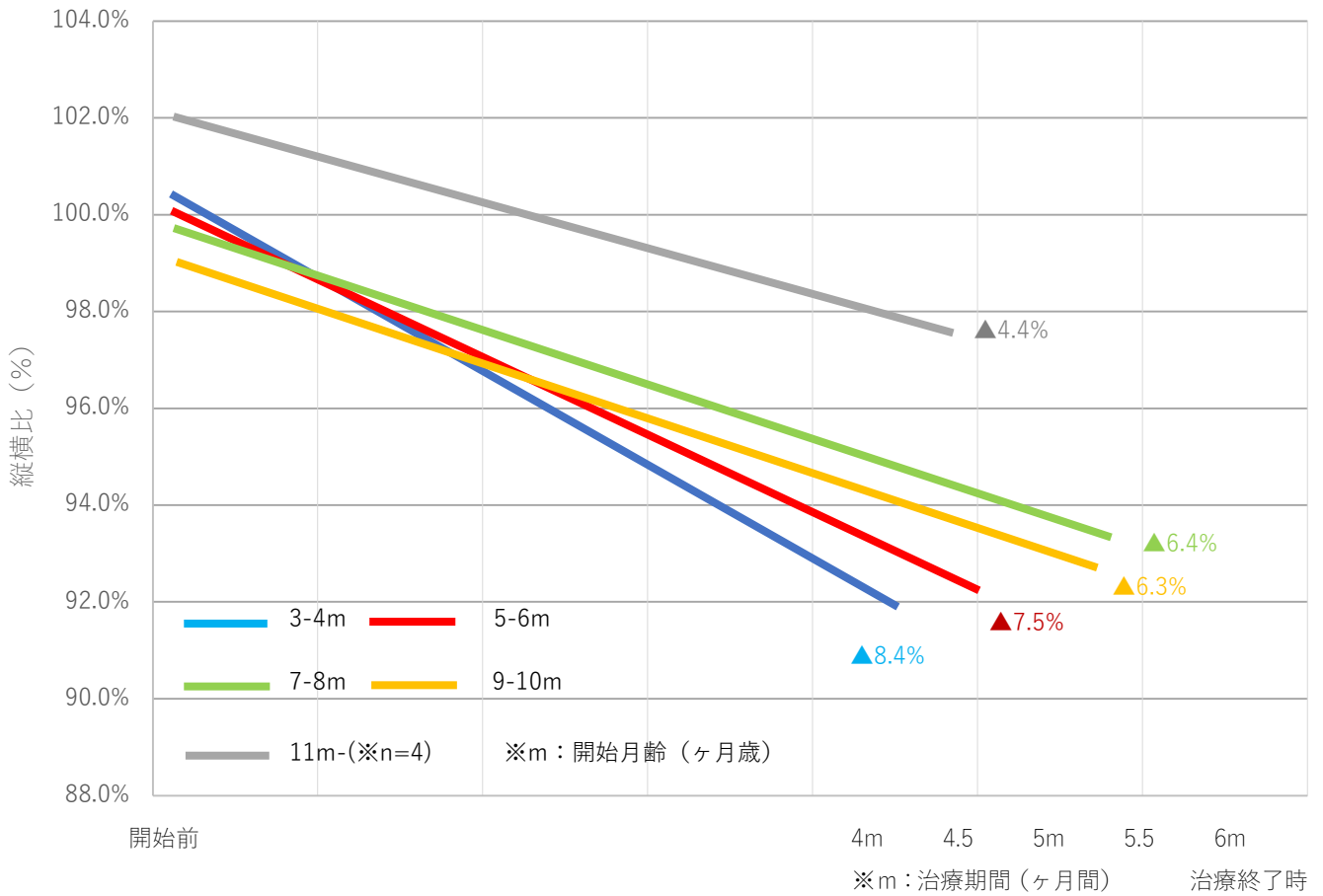


●縦横比

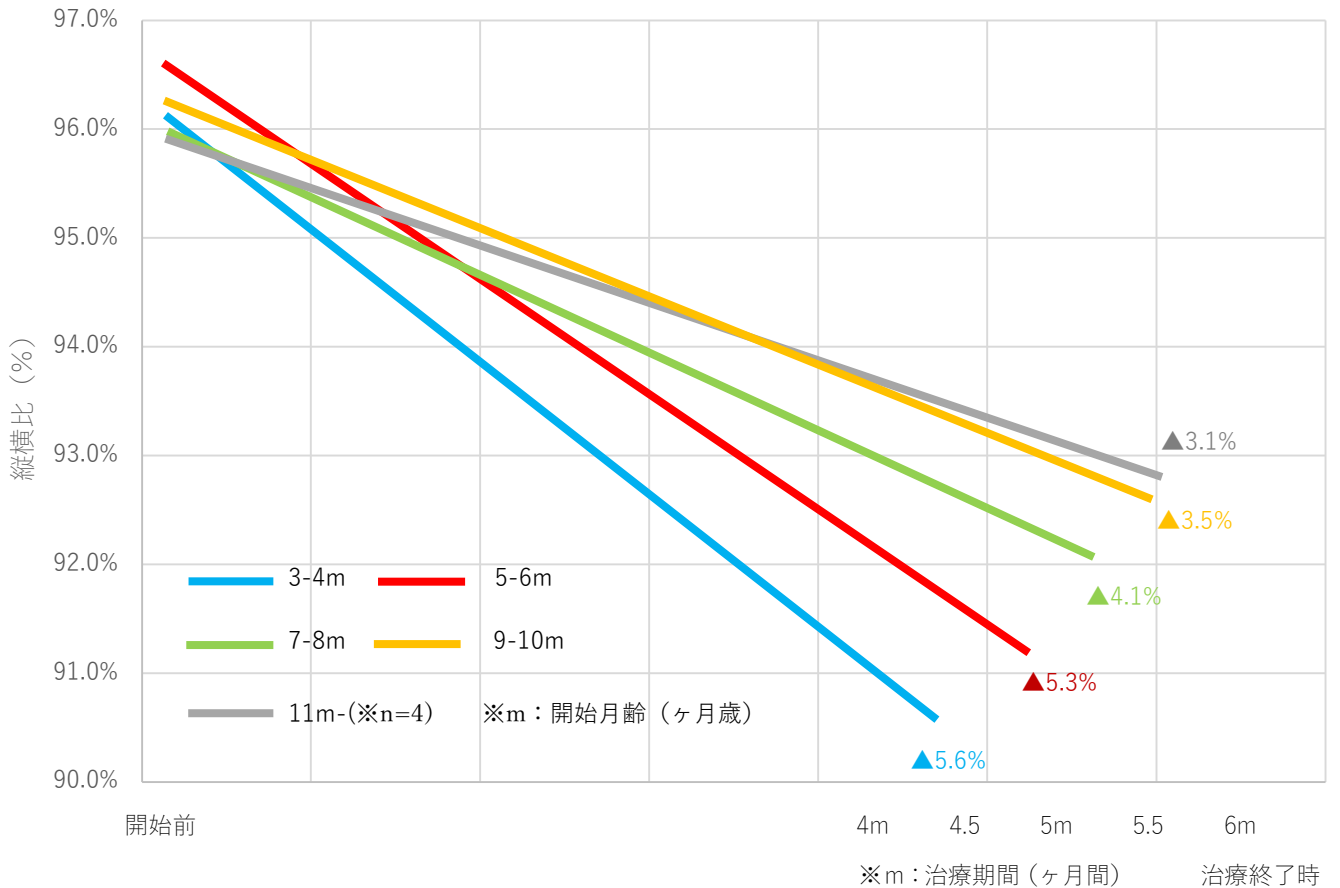
図3・4：頭の横幅（ML）÷ 頭の奥行（AP）で算出した値



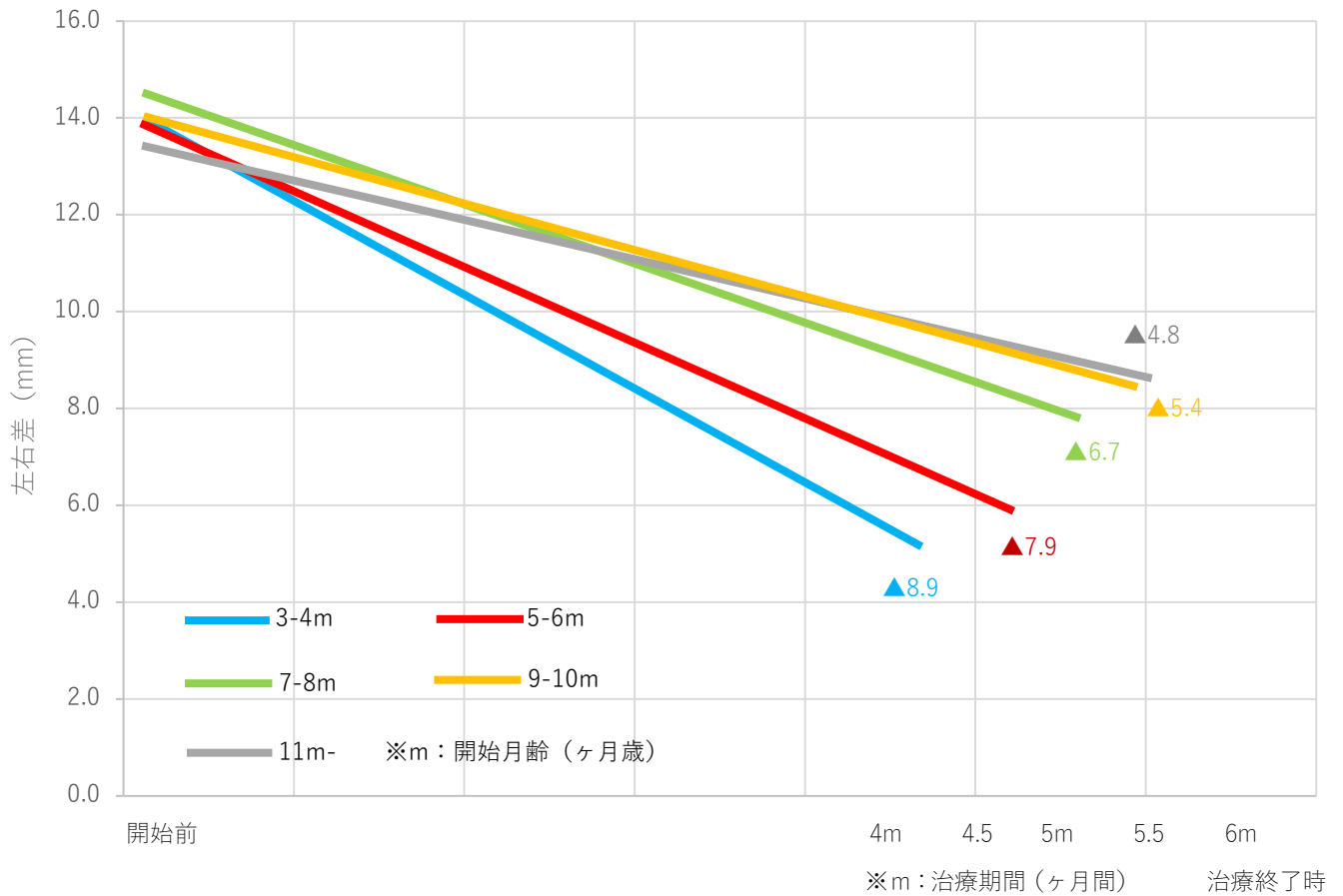
開始月齡別 短頭症（対称） 縦横比 推移



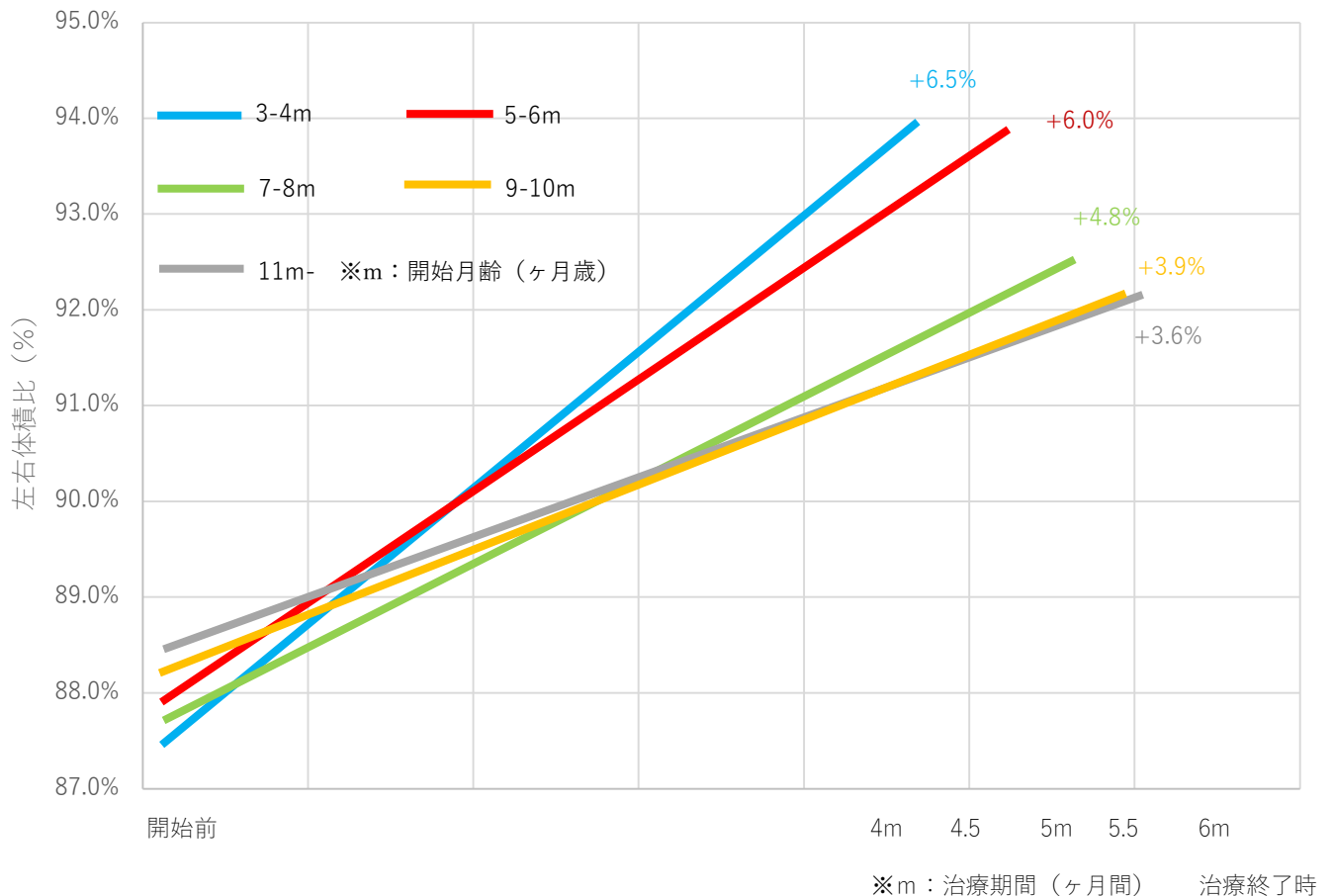
開始月齡別 非対称性短頭症 縦横比 推移



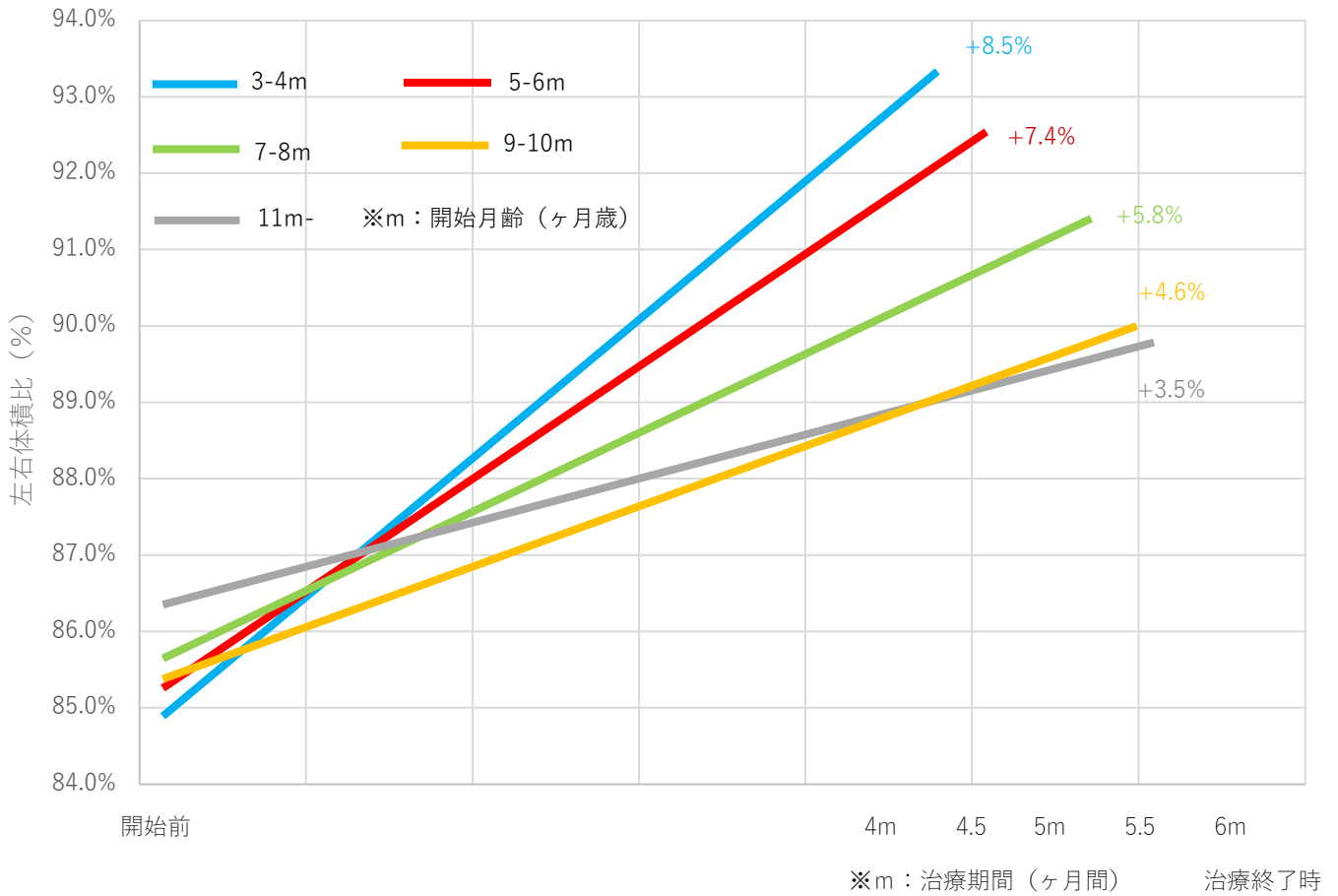
開始月齡別 非対称性短頭症 左右差 推移



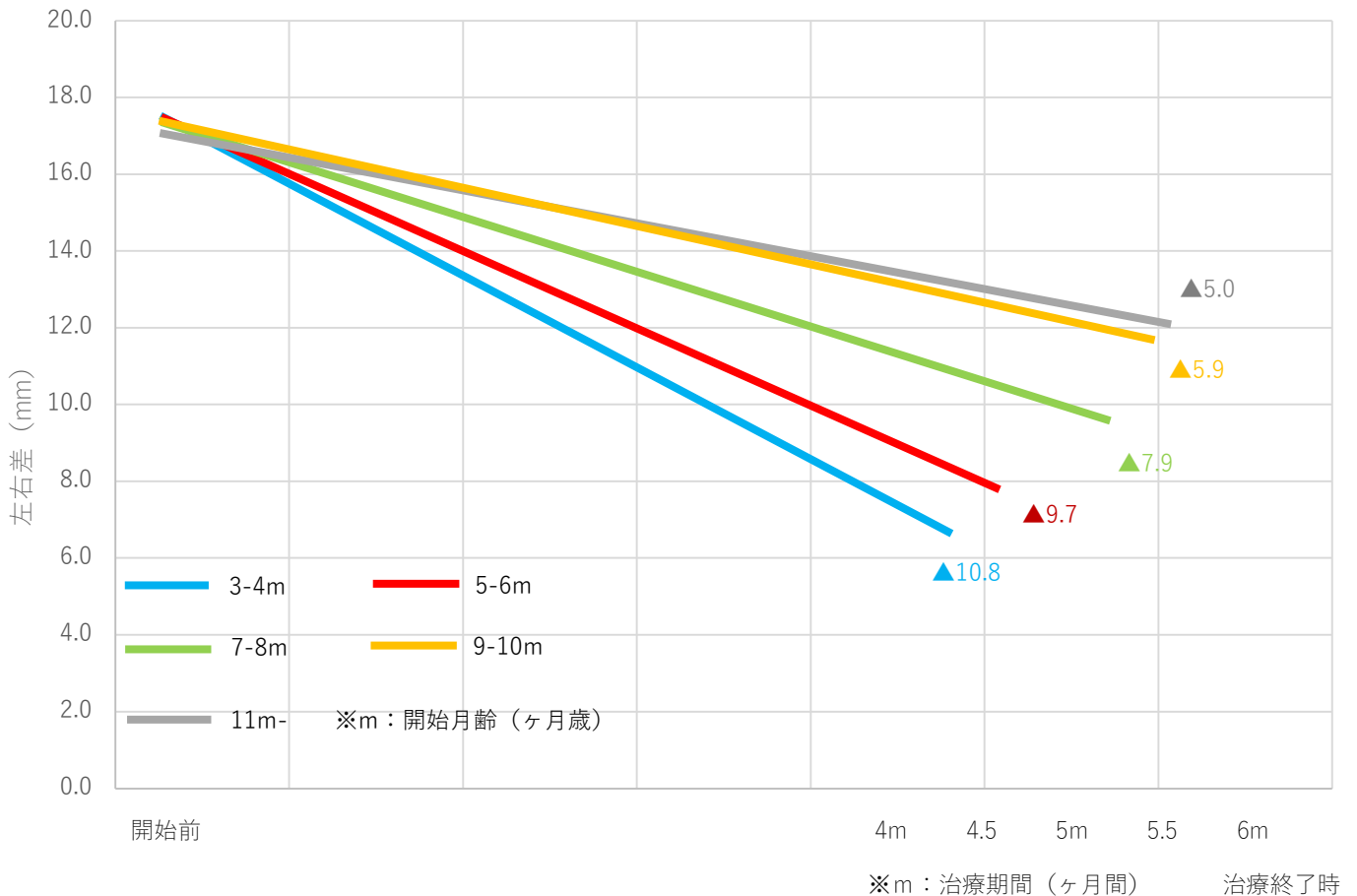
開始月齡別 非対称性短頭症 左右体積比 推移



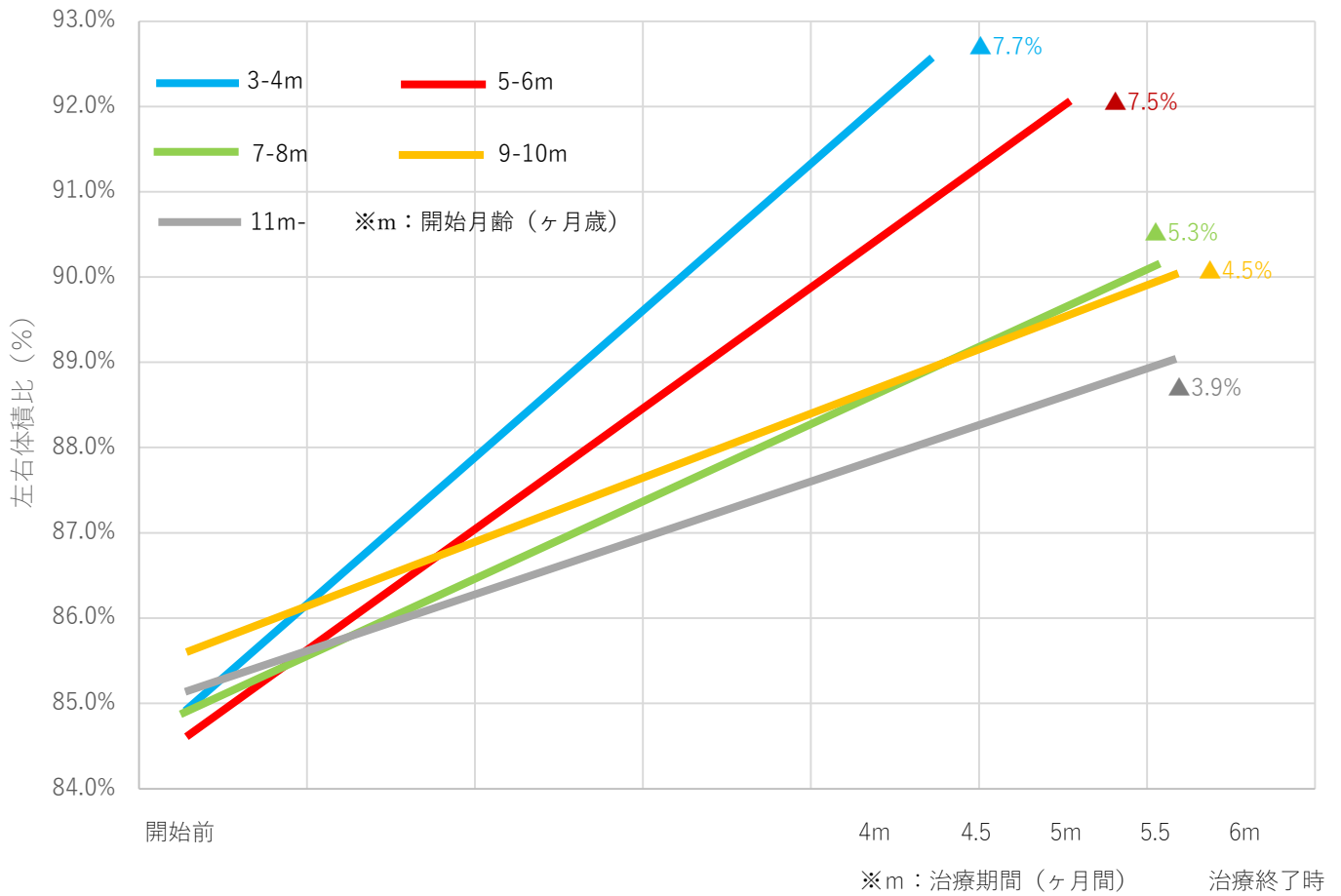
開始月齡別 斜頭症 左右体積比 推移



開始月齡別 斜頭症 左右差 推移



開始月齡別 非対称性長頭症 左右体積比 推移



開始月齡別 非対称性長頭症 左右差 推移

